令和6年度第3回安城市ごみ減量推進委員会 次第（結果）

令和7年2月18日（火）午前10時～
安城市役所 本庁舎3階 災害対策本部室

1 あいさつ

会長

2 議事

(1) 一般廃棄物処理手数料の改定について（答申）（資料1-1）

【承認】

○一般廃棄物処理手数料の改定について（答申）（案）

会長から市長へ答申

(2) 令和7年度安城市一般廃棄物処理実施計画について
（資料2-1、2-2、2-3、2-4、2-5）

【承認】

○令和7年度安城市一般廃棄物処理実施計画（案）

【委員からの質問・意見】

（質問）中間処理とは、具体的にどういうものか。

（回答）環境クリーンセンターでの焼却処理、リサイクルプラザでの鉄やアルミ等を取り出す処理といった、再資源化する前の処理を中間処理と言っている。

（質問）どういった啓発を実施しているのか。

（回答）七夕まつりで4Rに関する啓発品等（例：ごみ袋）を配布、市ウェブサイトに掲載する等の啓発を実施している。

（意見）買い物の際に4R等を意識させるような取り組みがあれば、興味がない人でも認知できると思う。

（意見）市のイベント等で、アンケートと一緒に軸がプラスチックの鉛筆が配られる。竹でプラスチックに代わるペンを民間企業と協力して作る等、リサイクルプラントの新しい用途があっても良い。

（意見）安城市は他の自治体と比べプラスチック回収に関して先進的だが、集めたプラスチックをどう分けて、どのようなルートでリサイクルされているのかまで計画に書いてあると、また新しい議論が出てくると思う。

3 報告事項

(1) ごみステーション収集組成分析の結果について（資料3）

【委員からの質問・意見】

（質問）不燃ごみに混入している資源はどのように処理されるのか。

（回答）金属類は選別できるが、それ以外の柔らかいものは焼却、硬いものは最終処分場に埋め立てられる。

（意見）紙オムツは紙ではない。環境省がリサイクルを促進しているので、別にデータを取ると良い。

（回答）来年度の組成分析の際は、紙おむつを品目として追加する。

(2) ごみ処理施設の土日開所の在り方について

【委員からの質問】

（質問）ごみ処理施設とはどこのことか。

（回答）環境クリーンセンター及びリサイクルプラザのことである。

(3) 環境審議会とごみ減量推進委員会の統合について（資料4）

【委員からの質問】

（質問）現在のごみ減量推進委員会委員は解嘱ということか。

（回答）環境審議会に一本化するにあたり、現在の環境審議会委員の構成と同様とする方向で検討中。環境審議会委員の公募を8月に予定しているので、公募の委員の方は改めて応募いただければと思う。

（質問）審議の回数が減ってしまわないか。

（回答）ごみ減量推進委員会で審議していた内容も、環境審議会でも審議を継続する。審議していた内容が無くなることはない。

4 その他

(1) 意見交換

リユース促進の取組みについて（資料5）

【委員からの質問・意見】

（質問）現在のリユース品入札販売事業は、手間がかかる上、日にちも限られているため、忙しい人には利用が難しい印象がある。エコらんどの職員を使って、常時リサイクルショップのようなものはできないか。

（回答）エコらんどのような屋外施設での展開は難しく、また常設とするには、人手や設備の整理が必要である。

(質問) リユース品入札販売事業は LINE での告知はされているか。若い人は結構見ていると思う。

(回答) 市ウェブサイト及び広報のみで告知している。LINE 告知も検討したい。

(質問) リサイクルショップに売払うのは制約があるのか。

(回答) 市で収集したごみの処分は市が決めることができる。民間事業者への売却も可能ではあるが、現時点では行っていない。

(質問) リサイクル促進のための費用についてどう考えているか。

(回答) 費用対効果を考えながら検討する。

(質問) リユース品入札販売事業のコストについて知りたい。

(回答) シルバー人材センターへのリユース品洗浄の委託料は 20 万程度。それ以外に職員が業務として準備等をしているためのコストは算出していない。

(質問) 他の自治体の事例について視察等はしているか。

(回答) 先進事例について視察を行っている。今後も引き続き調査研究を行いたい。

(意見) いつでも誰もが自由に自分の目で確かめられるような、常設の施設があると良い。

(意見) 不用品バザーの際に転売目的で大量に購入する例がある。

(意見) リユース品入札販売事業の作業手順を見直して、手間を省けるようにすると良い。

(意見) とにかく続けることが大事。行政で難しければ、民間企業を使うのはとても良いと思う。

(意見) 学生とコラボして活性化プロジェクトだとか、自分の町を良くするための小・中学生のアイデアを募る等をする面白いと思う。

(2) 連絡事項

次回委員会 令和7年8月5日(火)午後2時から